

本製品には、USB インターフェースにより、パソコンと接続して印字データを本体に転送して使用するためのプログラム CD-ROM 「FX-USB TOOL Install Disk」が付属されています。

本書の手順に従ってセットアップしてください。

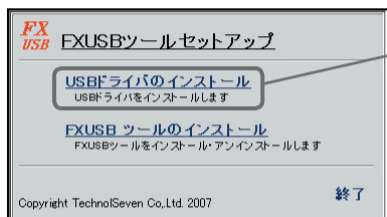
・・・セットアップの前に・・・

- 本製品は、Microsoft Windows 2000/XP/Vista に対応しています。ご使用になるパソコンの OS をご確認ください。
- インストールする前に、他のすべてのプログラムを終了させてください。
- 「USB ドライバ」及び「FXUSB ツール」のインストールが完了するまで USB ケーブルは接続しないでください。

USB ドライバ のインストール

① パソコンに CD-ROM を入れる

CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れると、自動的にセットアップ画面が表示されますので、「USB ドライバのインストール」をクリックします。



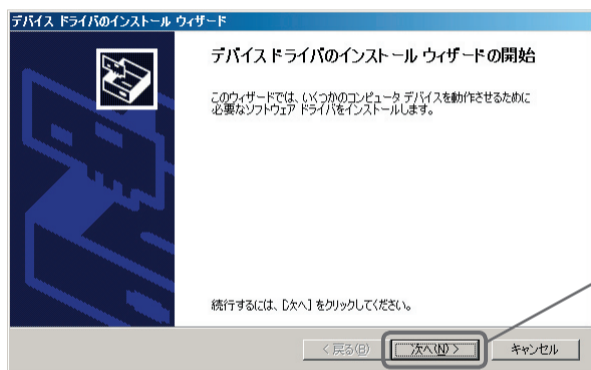
これをクリック

《参考》

CD-ROM を入れても左の画面が表示されない場合は「マイコンピュータ」を開き、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

② インストール開始画面

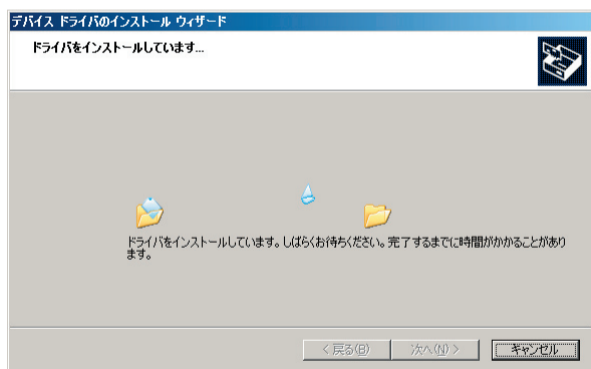
下の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



これをクリック

③ インストール進行画面

下の画面が表示され、インストールが実行されます。完了するまで、そのままお待ちください。

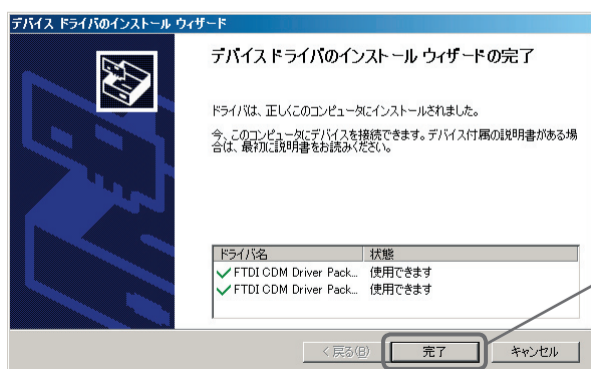


《参考》

[キャンセル] をクリックすると実行が中止され、「USB ドライバ」はインストールされません。

④ 完了画面

下の画面が表示されたらインストール完了です。「完了」をクリックします。



これをクリック



これを
クリック

[完了] をクリックすると
セットアップ画面に戻ります。

続けて「FXUSB ツール」を
インストールしてください。

FXUSB ツールのインストール

① インストール初期画面

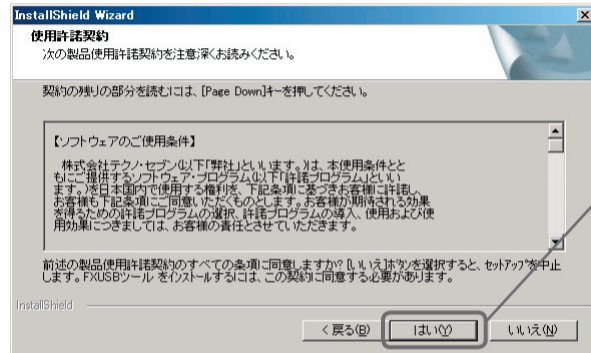
下の画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



これをクリック

② 使用許諾契約画面

内容をよく読み、同意する場合は「はい」をクリックします。



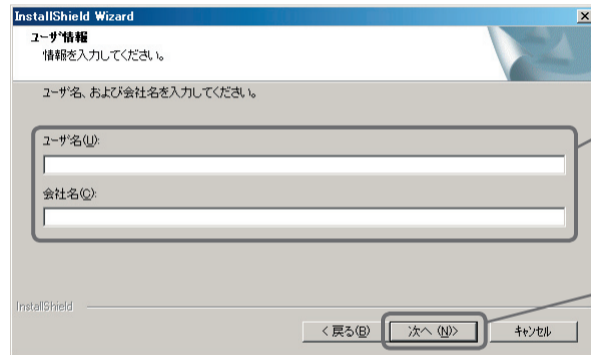
これをクリック

《参考》

[[いいえ] をクリックすると
インストールを中止します。

③ ユーザ情報入力画面

ユーザ名、会社名を入力して「次へ」をクリックします。

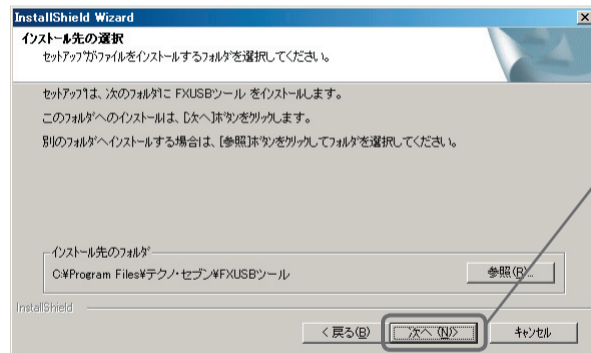


両方とも入力しないと
次に進むことができません。

これをクリック

④ インストール先選択画面

インストール先のフォルダを確認して「次へ」をクリックします。



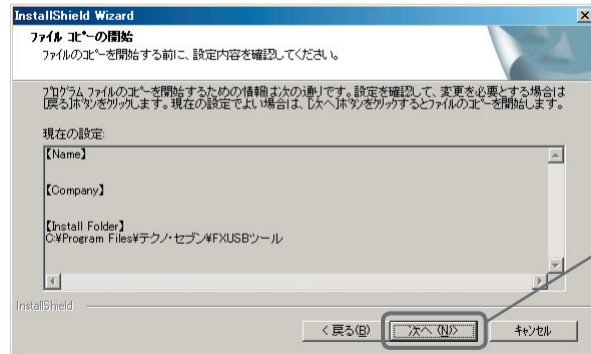
これをクリック

《参考》

表示されたインストール先とは別の
フォルダにインストールする場合は
[参照] をクリックしてフォルダを
選択します。
(通常はこのまま)

⑤ インストール設定確認画面

表示された情報を確認して「次へ」をクリックします。



《参考》

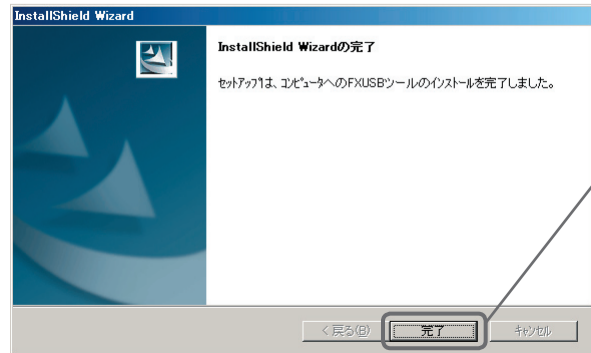
入力した情報を変更したい場合は
[戻る] をクリックします。

これをクリック

インストールが実行されます。
実行中はセットアップステータス
画面が表示されます。

⑥ 完了画面

下の画面が表示されたらインストール完了です。「完了」をクリックします。



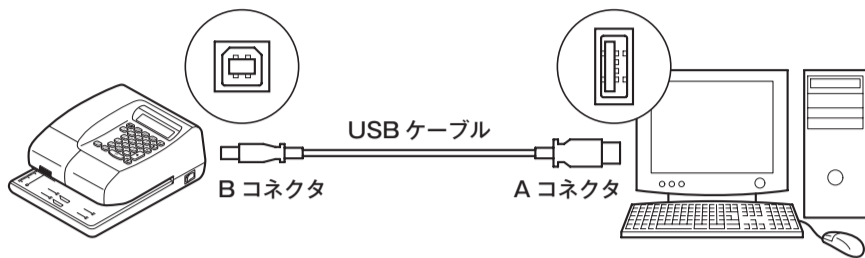
これをクリック

[完了] をクリックすると
セットアップ画面に戻ります。
[終了] をクリックしてパソコン
から CD-ROM を取り出してください。

FXUSB ツールの操作ガイド

USBケーブルの接続

- ① 「USBドライバ」及び「FXUSBツール」のインストールが完了後、FX-50USB 本体背面のUSB ジャックに USB ケーブルの B コネクタを接続し、パソコンの USB ジャックに USB ケーブルの A コネクタを接続してください。

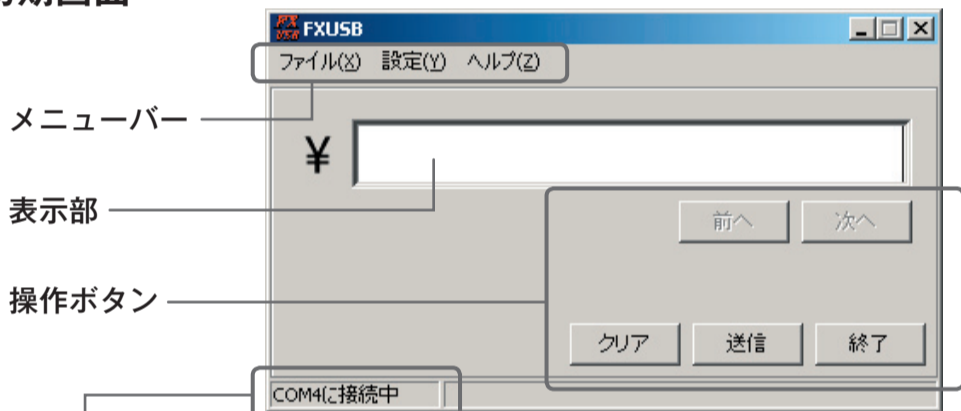


- ② 初期接続時に「USBドライバ」が自動的に割当てられます。(パソコンの性能によって、所要時間は異なります。)
- ③ パソコンのタスクトレイに「準備完了」(パソコンによって、表現は異なります。)と表示されたら「FXUSBツール」を起動してください。

FXUSBツールの起動

[スタート] → [プログラム] → [FXUSB ツール] → [FXUSBT00L] と選択し、「FXUSBツール」を起動します。

初期画面

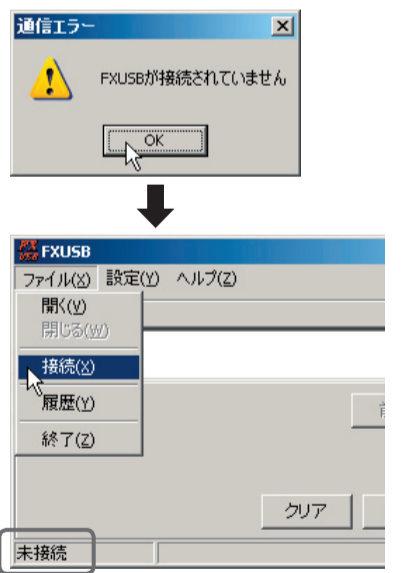


正常に起動すると、ここに FX-USB の接続ポートが表示されます。
※「COM4」の「4」は環境によって変わります。

《参考》

起動時等に接続エラーを起こして正常に接続されていない場合や USB ケーブルを接続しないで起動した場合、通信エラー画面が表示されます。[OK] をクリックし、本体とパソコンに USB ケーブルを正しく接続した後、【ファイル】メニューの【接続】をクリックしてください。正常に接続されると、表示している画面が上記の初期画面に変わります。

接続されていないことが、ここでも判別できます。



メニューバーと操作ボタンの機能

【ファイル】メニュー

【開く】

CSV ファイルにより表示データを一括読み込みします。(上限 50000 件) データ区切りは「,」または「改行」

【閉じる】

上記読み込みファイルを閉じます。

【終了】

「FXUSB ツール」を終了します。

【前へ】【次へ】ボタン

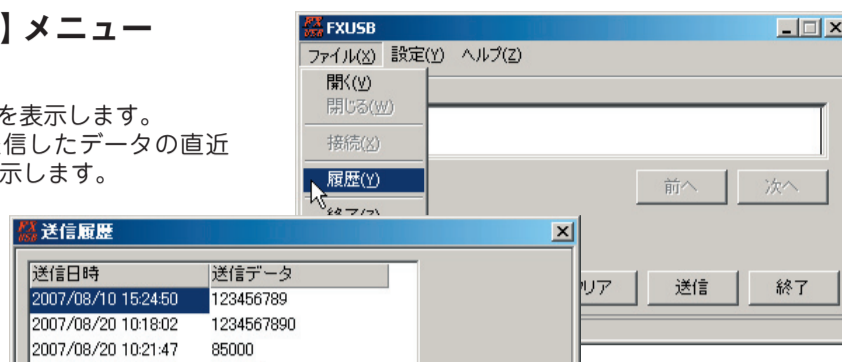
読み込んだ表示データの1つ前あるいは1つ次のデータを表示するときに使用します。ボタンにより発行したい数値を選びます。



【ファイル】メニュー

【履歴】

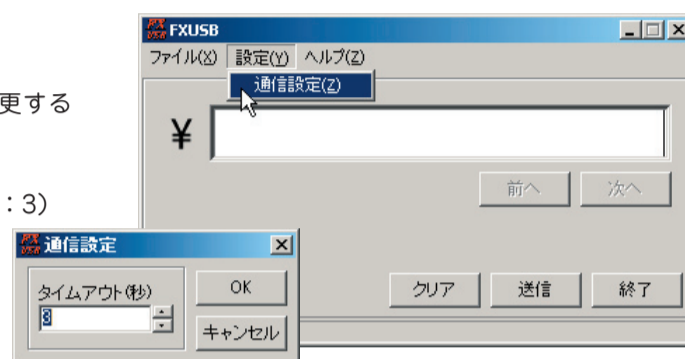
送信履歴画面を表示します。いままでに送信したデータの直近 100 件分を表示します。



【設定】メニュー

通信設定画面を表示します。通信タイムラグの設定を変更することができます。(通常は変更の必要無し)

設定値：0～10 秒 (初期値：3)



【ヘルプ】メニュー

現在使用しているソフトのバージョン情報画面を表示します。

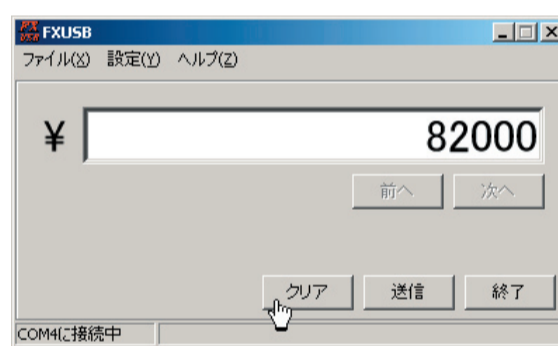


【クリア】ボタン

表示している数値をすべてクリア (消去) します。

《参考》

Back Space キーや Delete キーで数値を個別に消去したり、テンキーで数値を変更することもできます。

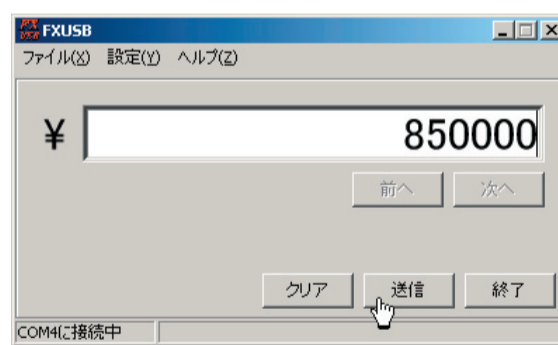


【送信】ボタン

表示している数値を FX-50USB 本体に送信します。送信可能データ：0～9 の数値のみで半角数字以外の記号・文字は送信できません。

FX-50USB 本体表示部

左端に「U」を表示 送信されたデータを表示



印刷準備完了

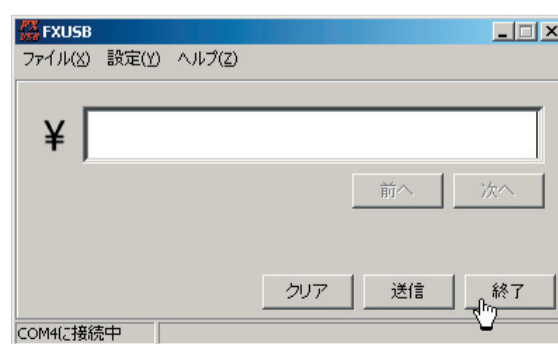
ここから先は、FX-50/FX-50USB 本体の取扱説明書 5 ページ以降の「4. 操作のしかた」に従い、用紙をセットして印字してください。

【終了】ボタン

「FXUSB ツール」を終了します。

《参考》

【ファイル】メニューの【終了】および画面右上の [X] ボタンでもソフトを終了できます。



製造元 **株式会社テック・セブン**
販売元 **ニッポ株式会社**